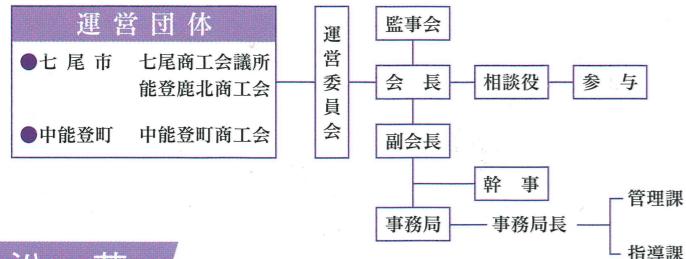


組織・管理体制



沿革

昭和54年 4月17日 鹿西三町纖維技術相談所設立総会
(鳥屋町・鹿島町・鹿西町・鳥屋町商工会・鹿島町商工会
鹿西町商工会で運営)

昭和54年 5月 1日 開所式

昭和58年 12月 1日 石川県工業試験場「能登地区纖維技術相談所」開設

平成 4年 2月27日 能登纖維振興協会設立総会
(鹿西三町纖維技術相談所を解散し改称)
田鶴浜町・田鶴浜町商工会が運営に参加

平成 4年 4月 1日 業務開始(能登テキスタイル・ラボへ入居)

平成 5年 10月 1日 七尾市・七尾商工会議所が運営に参加

平成16年 10月 1日 七尾市、田鶴浜町、中島町、能登島町が合併し、七尾市となり運営団体が変更

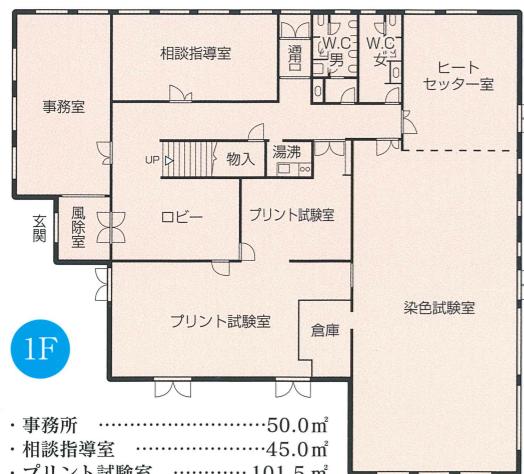
平成17年 3月 1日 鳥屋町、鹿島町、鹿西町が合併し、中能登町となり運営団体が変更

業務内容

- 能登テキスタイル・ラボの管理運営
 - ・石川県工業試験場「能登地区纖維技術相談所」開設の協力
 - ・関係行政機関、諸団体への手続き等の指導および連絡
- 技術相談指導
 - ・糸、織物の拡大画像撮影、簡易な物性試験および欠点解析
 - ・織物組織、織り方図、染色試験方法に関する指導
- 染色試験
 - ・浸染による染色試験
 - ・染色試験により発現した織物欠点の指導
- テキスタイルインクジェットプリント試験
- 新商品の開発支援
 - ・織物分解設計
 - ・染色およびテキスタイルインクジェットプリントによるサンプル作り
- 研修会等の開催
- 情報収集提供
- 地域纖維グループへの支援

能登テキスタイル・ラボ 施設の概要

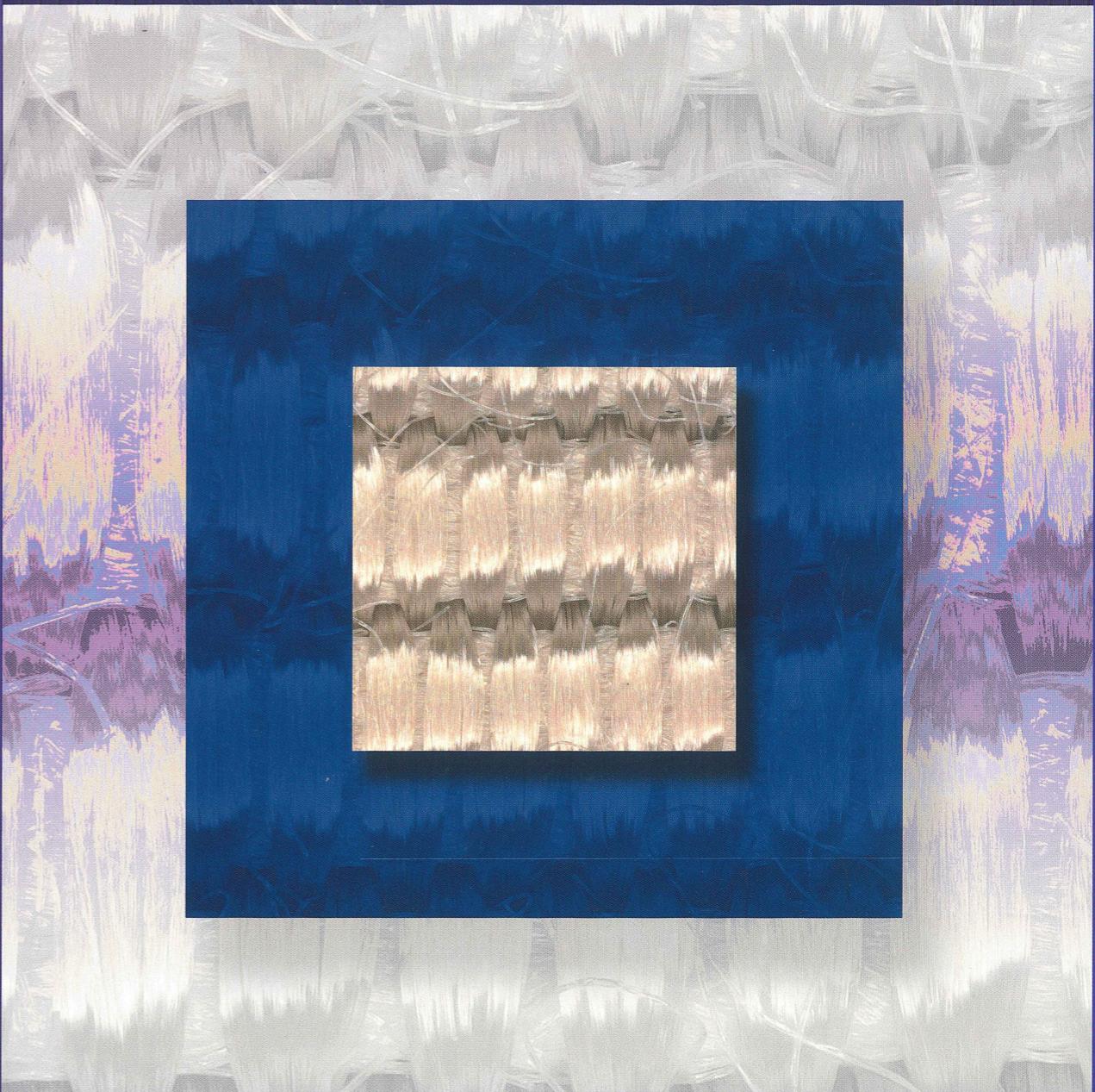
<構 造> 鉄骨造り 2階建 駐車場/62台
<完 工> 平成4年3月
<面 積> 敷地:2,224m²
建物:950.13m²
1階:542.80 m²
2階:407.33 m²



1F
 - 事務所 50.0m²
 - 相談指導室 45.0m²
 - プリント試験室 101.5 m²
 - ヒートセッター室 44.1 m²
 - 染色試験室 162.0 m²
 - ロビー 72.84 m²
 - その他 67.36 m²

能登テキスタイル・ラボ 能登纖維振興協会

〒929-1717 石川県鹿島郡中能登町良川17部17番地1
TEL (0767) 74-2271 FAX (0767) 74-2275 E-Mail noto@txlabo.gr.jp
<URL> <http://www.txlabo.gr.jp/>



地域纖維産業の技術交流拠点
能登テキスタイル・ラボ
能登纖維振興協会

染色試験

織物欠点の発現確認およびサンプル作りを目的として、織物やニットなど生地の染色試験を実施しています。一般的な精練、染色、ヒートセットを実施した場合、通常は受付から返却まで1~2日の短期間で行います。また、試験目的や生地の糸使い等によって染料や精練・染色条件を変えながら、お客様のニーズにお応えしています。



横置円筒型高压染色機
染料役者 SY-4000

- 最高温度 135°C
- 最大加工量 4kg
- 標準液量 20 ~ 100ℓ
- 精練、減量、染色の3工程に対応可能



高温高压ビーム染色機
ミスター ビーム BD3-L900

- 最高温度 135°C
- 最大加工量 3kg
- 標準液量 90ℓ
- ナイロン織物やシワになりやすいタフタの染色に適する
- 100°C以下の温度でも加圧染色が可能



ミニヒートセッター
張仕郎 K-2000X

- セット温度 200°Cまで可能
- セット生地サイズ
幅 60 ~ 200cm
長さ 23 ~ 50cm



赤外線加熱ビーカー染色試験機
MCD-306EPT

- 最高温度 140°C
- 生地重量 3 ~ 10g
- 染色ボット 300cc×6個
- 温度制御 6ボット個別に温度制御可能



高圧液流染色機
小型省スペースタイプ
MINI-KSPD-10

- 最高温度 135°C
- 最大加工量 10kg
- 標準液量 100 ~ 300ℓ
- 生地が噴射液流により
フローチューブ内を循環する染色機
- 精練、減量、染色の3工程に対応可能



小型連続ヒートセッター

- セット温度 230°Cまで可能
- 生地幅 50 ~ 200cm
- 長い生地のセットが可能
- オーバーフィード装置付き
- 自動追従装置付きで、結反した生地の連続セットが可能



染色試験室

織維技術指導および商品開発支援

■ 簡易な織物欠点の解析

実体顕微鏡およびデジタルマイクロスコープによる糸、織物の表面・断面観察と燃り数、織度、織り組み、フィラメント数等の測定による織物欠点解析の実施

■ デジタルマイクロスコープによる糸・織物の拡大画像の撮影、プリント、データ提供

■ 織物分解設計

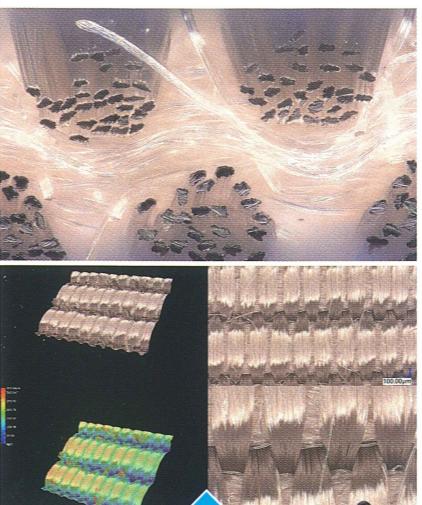
織物組織および織り方図の指導
織物分解および設計書作成による商品開発支援



デジタルマイクロスコープ VHX-7000

- 4K HR ヘッド搭載により超高精細な観察、20 ~ 2,500 倍までのシームレスズームが可能
- オートフォーカス機能と電動ステージによる直感的なピント合わせが可能
- 画像のプリントアウトや JPEG、TIFF でのデータ渡しが可能

【撮影画像】



品質向上と商品開発支援のための試験設備

石川県中能登地域の七尾市・中能登町は、

化学合成織物の先進地として、歴史ある

世界有数の産地です。

能登上布の往古以来、この地の織物産業が、

先人たちの努力のお陰をもって

地場産業として発展し、

織物産地石川の拠点として重要な役割を

担っています。



テキスタイルインクジェットプリント

テキスタイルプリントとは、織物にプリントすることです。従来の織物プリントは、ローラ捺染、スクリーン捺染などの大量生産型のプリント方法でしたが、近年、オンデマンドに対応できるテキスタイル用インクジェットプリンタの普及が進んでいます。テキスタイルインクジェットプリンタは、従来のローラ捺染、スクリーン捺染と比べ廃水、電気エネルギー消費量の大幅な削減ができる環境にやさしい優れた技術として注目されています。また、デザインもばかしやグラデーション、多色、写真など細密な表現も可能になりました。能登織維振興協会では地域で製造された織物に、このテキスタイルインクジェットプリンタを使ってプリント試験を行っています。

プリント試験室



昇華転写インクジェットプリンタ
JV300-160

- 転写紙への高速かつ高画質プリントが可能
- 最大プリント幅 160cm
- 水性昇華インク搭載



連続式昇華転写プレス
HSP-1600RU

- 上投入型により、バーツ柄合わせが容易
- 有効幅 150cm 最高温度 230°C
- ストレッチ生地にも対応



インクジェットプリンタ
GP-1810

- 少ロットプリントに適するアパレル用のインクジェットプリンタ
- 織物用フラットベッドタイプでプリントサイズは最大 180cm×100cm
- 捺染顔料と分散染料を搭載



広幅インクジェットプリンタ SC-P8050

- 特殊加工を施した織物のプリントを使用
- 最大プリント幅 111.8cm
- 顔料インクを搭載



発色機 MAIKA 1600S

- 赤外線ヒーターによる発色
- 非接触タイプでチリメンなど凹凸のある生地風合いを損ねることなく発色可能